



ティッチ

パット・ハッチンス さく・え
 いいものもこやく
 福音館書店

ハツチ

ティッチはちいさな男の子。お姉さんのメアリはティッチよりちょっと大きくて、お兄さんのピートはずっと大きな子です。ティッチは、二人が持っているものがうらやましくてたまりません。ところが、ティッチが持っているちいさな種が……。



でんしゃにのって

とよたかずひこ 作・絵
 アリス館

トヨタ

うららちゃんは、おばあちゃんのところへ一人で電車にのっておでかけです。降りる駅は「ここだ」駅。キップをしっかりとめて、おでかけのはじまりはじまり。次の駅は、「わにだ」駅。どんなお客さんが乗ってくるのかな？



どれがぼくかわかる?

カーラ=カスキン ぶん・え
 よだしずか やく
 備成社

カスキ

ウィリアムはお母さんに聞きました。「みんなのなかに入ったら、どれがぼくかわかる？」馬やスカンクなど次々に姿を変えるウィリアムを、お母さんは難なく見つけていきます。お母さんの愛情が伝わってくる絵本です。



なにをたべてきたの?

岸田裕子 文
 長野博一 絵
 佼成出版社

ナカノ

お腹をすかせたしろぶたくんが、次々とくだものを食べます。すると、食べたくだもの色になっていきます。そして、最後に食べたのは……。「次はどうなるのだろう?」と、想像しながら楽しめる絵本です。



とらっく とらっく とらっく

渡辺茂男 さく
 山本忠敬 え
 福音館書店

ヤマモ

港の倉庫から、トラックが遠くの町に向かって出発します。途中でいろいろな出来事に会いながら、終点を目指します。トラックに乗って走っているような気分させる、スピード感あふれるのりもの絵本です。



とりかえっこ

さとうわきこ 作
 二俣英五郎 絵
 ポプラ社

フタマ

「ぴよぴよ」と鳴くひよこが遊びに出かけ、出会ったねずみと鳴き声をとりかえっこしました。ひよこは「ちゅうちゅう」と鳴きながら歩いていき、次々に会う動物たちと鳴き声をとりかえっこしていきます。くり返しが楽しい絵本です。



ねずみくんの チョッキ

なかえよしを 作
 上野紀子 絵
 ポプラ社

ウエノ

おかあさんが編んでくれた赤いチョッキ。ねずみくんにぴったりです。そこへあひるくんがやってきて、「ちょっと着せてよ」と借りました。「少しきついが似合うかな」とあひるくん。次々に動物が来ては、ねずみくんのチョッキを着てみます。さて……。



ねずみの いえさがし

ヘレン・ピアス さく
 まつおかきょうこ やく
 童話屋

ヒアス

ねずみは家を探しています。バケツの中はどうか? いや、広すぎる。ギターのそばはどうか? いや、やかましすぎる。ちりの中は? いや、汚なくてだめだ。そして、ついにとってもいい場所を見つけました。どんな所なのでしょう。



のろまな ローラー

小出正吾 さく
 山本忠敬 え
 福音館書店

ヤマモ

のろまな車のローラーは、でこぼこ道を今日もきれいに直しています。そこへ、トラックが勢いよく、ローラーをしっかりとけながら追い越しました。ところが……。大好きな乗り物が活躍する姿に、心踊らせることでしょう。



はけたよ はけたよ

かんざわとしこ ぶん
 にしまきかよ え
 備成社

ニシマ

たつくんは、ふらふらして転んではけなかったパンツをやめ、はだかんぼのおしりて飛び出しました。動物たちはみんな、たつくんに自分のしっぽを自慢します。たつくんはさみしくなって、おうちへ帰りました。すると……。

ちょっとひとやすみ ②

「この本、読んで!」今夜もわが家の王子様・お姫様は、昨日と同じ本を持ってきます。ここで「この本はもう読んだでしょ!」と突き放さないでください。同じ本でも読んであげましょう。その子にとって新しい発見があったり、確認したいことがあったりと、そのたびごとに楽しんでいるのです。たとえそれが50回でも、100回でも……。

親にとっても忘れられない1冊になりますよ。

